

社会福祉法人
板柳町社会福祉協議会



東小学校の児童は、令和4年度すべての学年で福祉について学んでいます

一年生と二年生は「昔の遊びを体験しよう」と、いたやなぎ昔っこの会の人々と交流し、津軽弁で昔話を聞いたり、手あそびを体験しました。

三年生と四年生は青森県視聴覚障害者情報センターの職員を講師に迎え、点字を学びました。目が見えない人のための便利グッズを見たり、実際に点字を読んだり打ったりしました。次回には手話の勉強をします。



昔の手あそび

点字を打っています

認知症のおばあちゃんにどう対応すればよいかな？

五年生と六年生は認知症について学びました。認知症がどういう病気か学んだあと、寸劇を通してどう接すればよいのかみんなで考えました。

創立70周年記念青森県母子寡婦福祉大会が開催される

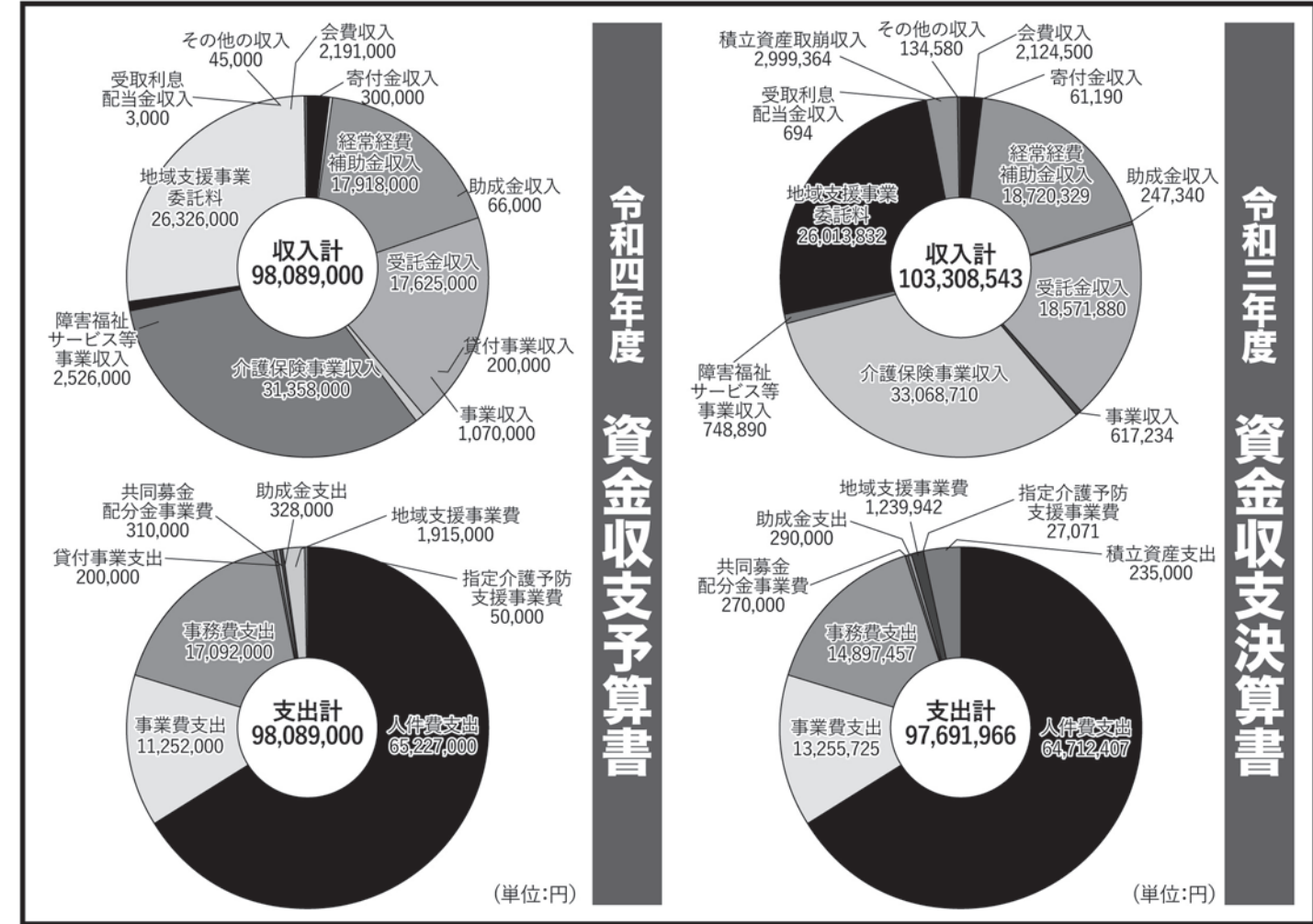
9月10日、青森市において「創立70周年記念青森県母子寡婦福祉大会」が開催されました。青森県内各市町村の母子寡婦福祉会の会員が一同に会し、青森県母子寡婦福祉連合会の秋田谷洋子会長は「団体活動のメリットは自らの生活の安定を手に入れることができることだ」とあいさつしました。

また、当町母子寡婦福祉会の工藤淑子会長が、功績が顕著であると認められ表彰されました。コロナ禍でなかなか活動が思うようにならないが、少しずつ活動を再開していきたいと決意を新たにしました。

板柳町母子寡婦福祉会では、会員を募集しております。詳しくは社会福祉協議会までお問い合わせください。



県母連秋田谷会長(左)より表彰状を受け取る工藤会長



令和4年度 事業計画

《基本理念》 「ともに支えあい、誰もが安心して、自分らしく健やかに暮らせる地域づくり」の実現

《基本方針》 社会経済が状況の変化や財政の抑制、高齢化の進展、国民の生活意識の変化などにより、福祉問題はさらに深刻化と拡大が進み、社会福祉制度や施策、福祉サービスのあり方が問われるようになり、社会福祉の推進方法に変化が表れてきております。

また、新型コロナウイルス感染症の影響により、住民に大きな生活不安をもたらしていることから、社会福祉協議会が実施する各種事業や地域活動にも影響が出ており、地域における新たなつながりの取り組みが求められているところです。

そのような環境の中にあって、予防対策を図るために、行政・民生委員児童委員協議会・関係機関などとの連携・協働をさらに強め、基本理念として掲げている「ともに支え合い、誰もが安心して、自分らしく健やかに暮らせる地域づくり」の実現を目指します。

《重要目標》

- 生活支援体制整備の普及及び推進
- コロナ禍における地域見守り活動事業の推進
- コロナ禍における生活相談と資金貸付体制の充実
- 地域に必要とされる介護予防・介護サービスの運営

特殊詐欺に気を付けて！

弘前警察署管内において、「老人ホーム入居権詐欺」「還付金詐欺」の疑いのある不審電話や警察の名を語り自宅を訪問し通帳等を預かる詐欺が発生しております。

9月14日に行われた「ふれあいデイ」において、弘前警察署生活安全課の職員による最近の特殊詐欺の動向についてお話しいただきました。また、弘前警察署、板柳町社会福祉協議会、板柳町地域包括支援センターの職員による寸劇等が行われ、特殊詐欺被害防止の啓発に努めました。

一人で判断せずに、誰かに相談をすること。警察を名乗る人が訪問してきた場合は、警察手帳を見せてもらうだけではなく名刺をもらうようにすることなどが重要であることを参加者全員で確認をしました。

少しでもおかしいと思ったら、その場で判断は絶対にしないで必ずご家族や身近な人に相談してください。また以下の窓口でも相談を受付しています。

- 弘 前 警 察 署・・・32-0111
- 弘 前 警 察 署 板 柳 交 番・・・73-3151
- 板 柳 町 社 会 福 祉 協 議 会・・・72-1161
- 板柳町地域包括支援センター・・・79-2116



電話でだましている様子

特殊詐欺について解説する
弘前警察署竹内氏

あぷりんのピンバッジが好評です

今年も全国一斉に赤い羽根共同募金運動が行われています。町共同募金会では今年も「あぷりん」のピンバッジを作成しま



した。毎戸募金とは別に社会福祉協議会の窓口において、500円以上の募金をしていただいた方にピンバッジを差し上げています。また公民館のロビーに500円玉専用のガチャガチャ募金箱を設置しております。ぜひゲットしてみませんか？

令和4年度 広域法律相談所

弁護士による法律相談所です
【居住市町村以外の相談所でも利用できます】

◆受付申込 板柳町社会福祉協議会
☎0172-72-1161
※予約が必要です。

◆時 間 10:00～12:30
(1件当たり30分)

◆開催日・相談会場は下記のとおり

開催日	相談会場
令和4年12月23日(金)	常盤老人福祉センター
令和5年 1月27日(金)	板柳町公民館
令和5年 2月24日(金)	大鰐町総合福祉センター

一人で悩んでいませんか？ 自立に向けた相談窓口のご案内

あなたの生活の 困りごと や心配

- 仕事がなかなか決まらない
- 仕事が続かない
- 高齢だけど働いて収入を得たい
- 社会参加してなにかの役に立ちたい
- 家計が毎月赤字どうしよう…。(家計が心配)
- うちの息子がずっと働かないで家にいる。将来どうしよう…。
- 借金が多すぎる(債務が心配)
- 医療費や税金、家賃や公共料金が払えない(滞納が心配)
- 病気で生活に困っている(健康が心配)

「なにをどうすればいいかわからない」と立ち止まらずに一緒に進んでみませんか？

どなたでも
ご相談ください。

中南地域総合相談窓口

(対象地域：西目屋村・藤崎町・大鰐町・田舎館村・板柳町)

南津軽郡藤崎町西豊田1-3
藤崎老人福祉センター内 FAX 0172-88-6899

☎0172-88-8637

フリーダイヤル
(青森県社会福祉協議会)

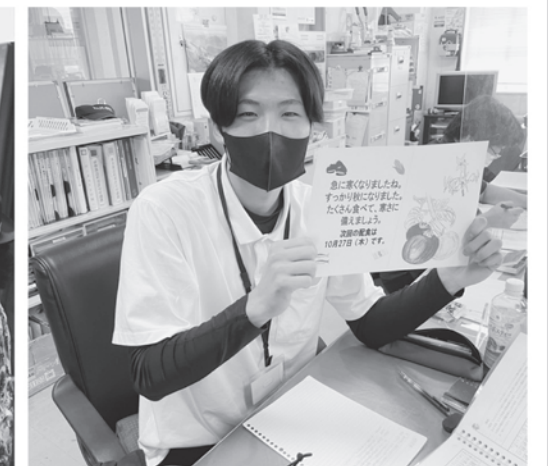
スマホからでも
相談無料・通話料無料

0800-800-7114

八月二十二日から九月二十二日までの一か月間、弘前学院大学社会福祉学部三年の澤田吉伸（さわだよしのぶ）さんが当会で社会福祉実習を行いました。実習に来る前は不安な気持ちもあったが、どんな経験ができるのかとても楽しみだったという澤田さん。以下、澤田さんのコメントです。

今回、新型コロナウイルスの感染が拡大している中、実習を受け入れていただいた職員の皆様にはとても感謝をしています。また、災害ボランティアセンターやふれあい昼食会など、大学の講義では学ぶ事のできない貴重な体験を通して、理想とするソーシャルワーカー像が明確になりました。この経験を活かして今後も頑張りたいと思います。一か月間ありがとうございました。

チンピラ役で特殊詐欺被害防止啓発の寸劇に参加する澤田さん(左)



社会福祉実習を終えて

善意の窓

- 古川仕出し店……………6,000円
- 野宮医院 鎮魂地蔵菩薩…9,053円
- 野宮医院 子安観音菩薩
……………23,048円
- あおぎん年金友の会 会長 安田信也
……………126,956円
- 匿名6件……………13,231円
(敬称略受付順)



目録を手渡す安田会長(左)と三戸社協会長(右)

献血にご協力お願いします

下記の日程で青森県赤十字血液センターの献血バスが来町します。血液には生きている細胞が入っているので長期保存ができません。「赤血球」は採血後**21日間**、「血小板」は採血後**4日間**です。そのため、絶えず多くの方の献血協力が欠かせません。町献血推進協議会と町赤十字奉仕団は豪華記念品を用意し手皆様のお越しをお待ちしております。

板柳町への献血バス予定

12月 2日・・・板柳町公民館
3月 23日・・・板柳町役場



9月に行われた献血の様子

今回から「ふれあい通信」で、社協の職員を少しずつ紹介していきたいと思います。今回紹介する職員は、今年の4月から勤務している千島さん(左)と5月から勤務している外崎さん(右)です。

氏名：千島真希

職種：介護支援専門員(ケアマネジャー)

趣味：鉄道旅行

一言：4月から地域包括支援センターで勤務しています千島真希です。宜しくお願いします。

氏名：外崎正子

職種：介護支援専門員(ケアマネジャー)

趣味：息子のバレーボール観戦

一言：ぽっちゃりしている我が家の猫が膝に乗ってきます。6kgの重さとその暖かさ至福のひとつとき！？を堪能し仕事に励んでおります。宜しくお願いします。



社会福祉法人 板柳町社会福祉協議会

〒038-3661 北津軽郡板柳町大字福野田字実田11の7 TEL(0172)72-1161 FAX(0172)72-1170

ホームページ: <http://www.itayanagishakyo.or.jp> 印刷: (株)久保田印刷 TEL 0172-72-1212/FAX 0172-72-1213